

デジタル台はかり FG-**KAL シリーズ セパレートタイプへの改造手順書

ご注意

本書は、デジタル台はかり FG-KAL シリーズをお買い求めのお客様が、ご自身でセパレート型に改造なさる場合の手順書です。

改造には、一定の技術的な作業を要しますので、必ず本書を事前にお読みの上、作業を開始されることをお勧めします。また、改造が正しく完了しなかったことにより生じた結果につきまして、(株)エー・アンド・デイが責任を負うものではありません。

FG-**AL シリーズ ・ セパレートタイプへの改造手順≫



①

FG-AL シリーズを梱包材から取り出します

下記の工具をご用意ください

- ニッパー
- +ドライバー
- ペンチ
- 結束バンド 1本



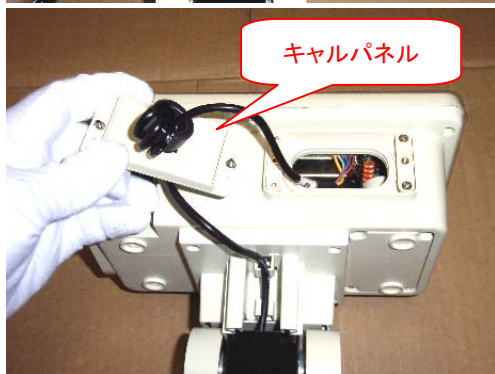
②

“ブラケットカバー” をスライドさせて外します



③

“ロックネジ(2ヶ所)” を緩めます



④

“キヤルパネル” を外します



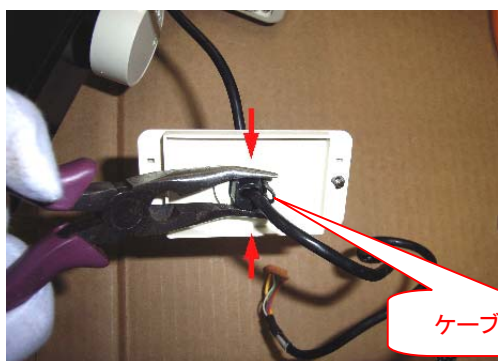
⑤

ロードセルケーブルの根元を引張りコネクタを外します



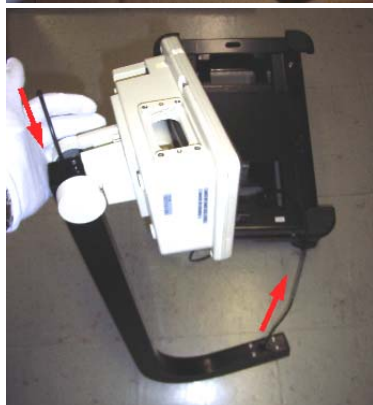
⑥

ロードセルケーブルを固定している“結束バンド”をニッパーで切断し，“フェライトコア”を取り外します



⑦

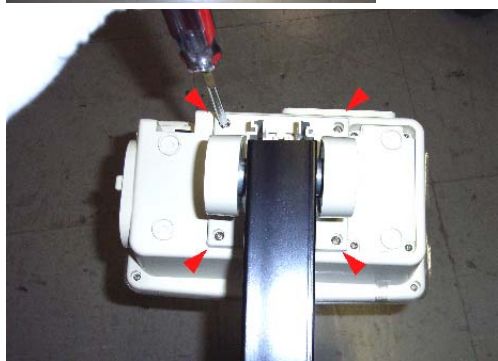
ペンチで“ケーブルクランプ”を挟み“キャルパネル”から外します



⑧

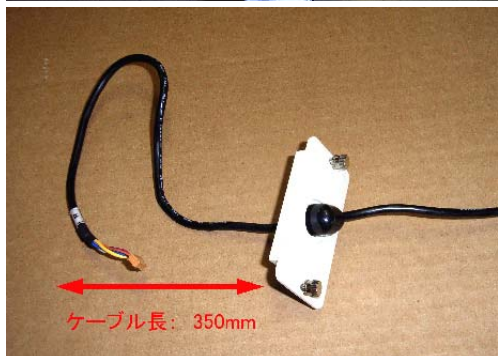
“ポール” からロードセルケーブルを引き抜きます

(ロードセルケーブルをポール上部から内側へ押し込みながら、ポール下部から引っ張ると簡単に引き抜けます)



⑨

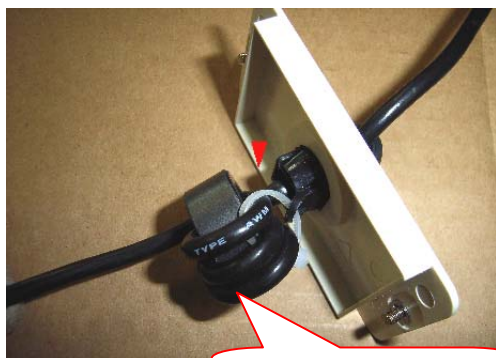
ネジ(4ヶ所)を緩めて“インジケータ”を外します



⑩

“ケーブルクランプ”をロードセルケーブルへ巻きつけて“キャルパネル”に取付けます

この時、ロードセルケーブル先端から“ケーブルクランプ”までのケーブル長さを **約 350 mm** となるようにしてください



3回転 巻きつけます



⑪

ロードセルケーブルを“フェライトコア”へ3回転巻きつけます

“結束バンド”を使用してロードセルケーブルを“ケーブルクランプ”へ固定します

⑫

ロードセルケーブル先端のコネクタを接続します

この時、コネクタがしっかりと接続されていることを必ずご確認ください

⑬

余分なロードセルケーブルを“インジケータ”内部へ収納し、“キヤルパネル”をしめます

⑭

“ロックネジ(2ヶ所)”を締めます

⑮

以上で作業終了です

計測する際はロードセルケーブルが計量皿に触れないようにご注意ください